

第五回 JICA 海外移住「論文」執筆要領

1. 論文の体裁

論文の応募原稿は①標題、②執筆者名、③目次、④キーワード（5語程度）、⑤本文、⑥注、⑦引用文献リスト、で構成される。本文の原稿字数は日本語 8,000 字～20,000 字（A4 版ワープロ）とする。

2. 表記

日本語表記は常用漢字、現代かなづかい、数字（年号・月日等）はアラビア数字（半角）を用いる。年号は西暦を用いるが、必要に応じて元号を加えることも可 [例：1900（明治 33）年]。アルファベットによる人名表記は、論文等の使用言語にかかわらず、名、姓の順で記し（名、姓とも、先頭の文字は大文字、その他は小文字）、頭文字は大文字表記とする。

例：George W. Bush

3. 注および引用文献の書式

（1）注と引用文献リストは、注、引用文献リストの順で別立てにする。注のなかで言及された文献も引用文献リストに含めること。

（2）注は、論文全体で通し番号をつける。本文中の注番号は、半角の数字で記す。ワードの脚注機能（文末注）を使う。

例：……と報じられている²。

（3）引用文献を本文の中で表示する場合、カッコ（ ）のなかに著者（編著の場合は編者）の姓、半角スペース、発行年、コロン、引用ページを記す。ただし、本文中に著者名（編者名）が書かれている場合は、著者名（編者名）は省略する。また、同一出典の引用が続く場合は、ページのみを記す。同一著者による文献が一冊の場合は出版年を繰り返して表記しない。二冊以上ある場合は、区別のために出版年を、毎回、表記する。

例：（秦： 211—215） （秦 1995： 211 - 215）

（4）引用文献リストは、著者（姓）の 50 音順またはアルファベット順で配列する。

ただし、同一著者の文献が複数ある場合は、刊行年次順に配列する。欧文文献については、見出しとなる著者ないし編者のみ、姓、コンマ、名の順で記す。共著・共編の場合、2 番目以降の著者・編者は名、姓の順で記す。編著の編者は、単編の場合は、(ed.)、共編の場合は、(eds.) で表記する。

例：Bean, Frank D., Barry Edmonston and Fefferery S. Passel (eds.)

1990 *Undocumented Migration to the United States*. Washington: Urban Institute Press.

(5) 引用文献リスト（単行本の場合）

著者、発行年、題名（『 』に入れる）、出版地、出版社の順で記す。欧文書名の場合は、書名は、イタリック体で表記する。

例：綾部恒雄編 1982 『アメリカ民族文化の研究—エスニシティとアイデンティティ』東京：弘文堂。

Pitkin, W. B. 1921 *Must We Fight Japan?* New York: Century Publishing Co.

(6) 引用文献リスト（論文の場合）

- a. 雑誌論文の場合、著者、刊行年、標題、（翻訳の場合、翻訳者名）、収録雑誌名、巻号番号[例：12(4)]、ページ番号[例：55-60]、（必要に応じて雑誌の出版地および出版社）を記す。
- b. 単行本に収録された論文の場合、著者、刊行年、標題、（翻訳の場合、翻訳者名）、収録書の編者、書名、ページ番号[例：55-60]、出版地および出版社を記す。欧文の場合、収録書を in で指示し、編者名は、名、姓、の順で記す。
- c. 日本語の論文の場合、論文名は「 」、収録書（雑誌）名は『 』で括る。
- d. 欧文論文の場合、論文標題はローマン体で記し、ダブル・クォテーション・マーク（“ ”）で括る。収録書（雑誌）名はイタリック体で記す。論文、書名（雑誌名）は、いずれも各語の先頭の文字のみを大文字で、その他は小文字で記す。

例：水谷憲一 1999 「1917年移民法審議における日本人移民問題、1911 - 1917年—帰化不能外国人入国禁止条項の帰趨をめぐって—」『アメリカ史研究』22、51-67。

Wakatsuki, Yasuo. 1978 “Japanese Emigration to the United States, 1866-1924: A Monograph,” *Perspectives in American History* 12, 497-498.

前山隆 2002 「1920年代ブラジル知識人のアジア人種観」柳田利夫編『ラテンアメリカの日系人—国家とエスニシティ』東京：慶應義塾大学出版会、1-40。

Befu, Harumi. 2000 “Globalization as Human Dispersal: From the Perspective of Japan,” in J.S. Eades, Tom Gill and Harumi Befu (eds.) *Globalization and Social Change in Contemporary Japan*. Melbourne: Trans Pacific Press, 17-40.

(7) 引用文献リスト（新聞の場合）

新聞の引用については、論文の場合の表記方法に準ずる。ただし、新聞名、年月日、朝夕刊の別、版、面、（必要に応じて新聞出版地）を明記する。署名記事の場合は、新聞名の前に記者名を記す。

(8) 電子文献（CD-ROM等）・オンライン、マイクロフィルム文献等の引用

- a. 文献・オンライン、マイクロフィルム文献等については、単行本、雑誌の表記方法に準ずる。ただし、CD-ROM、マイクロフィルム、マイクロフィッシュであることを明記する。

- b. オンライン文献の標題情報は、単行本、雑誌の表記方法に準ずる。ただし、最後に閲覧した年月日および URL を明記する。
- c. 公文書館等から特定資料を入手した場合は、その旨、明記する。

4. 図表および写真

図表および写真は「図 1」「表 1」「写真 1」の形式で通し番号をつけ、キャプションを記す。

5. 著作権等

文献の引用に著作権・著作権所有者の許可を要する場合、あるいは、図版ないし写真を掲載するために著作権の取得を要する場合は、原則として寄稿者が手続きをし、その費用を負担する。

以上